夕刊 いわき民報
発行所 平市田町48 電381 1222 いわき民報社
編集兼印刷発行人 岡原 榮

所得の標準決る

前年比 田一割八分 畑二割増

平税務署の発表による昭和二十七年度田畑農業所得の標準は次の通り決定、昨年度に比べ平均一反当り田の場合は一割八分、畑は二割程度増收となっている、この農業所得税の申告期間は一本月十六日から三月十六日まで、同署では三月十日ごろまで各市町村に係員を出張させ申告に対する個別指導を実施する、次は山間部（基準収穫）▽五・九七▽一・七七一（平坦部）▽一、九・四八九▽六・八六五▽一二・六二四

【田地】（山間部）▽收入金一八・五九三▽経費五・〇〇二▽所得一三・五九一（中間部）▽二〇・八二七▽五・二二二▽一五・六〇六（平坦部）▽二一・八六五▽五・五二二▽一六・三四四

【畑】（山間部）▽一五・六四一▽五・三六七▽一〇・二七四（中間部）▽一七・七四二▽五・九七一▽一二・七七一（平坦部）▽一九・四八九▽六・八六五▽一二・六二四

十六日町村會

石城町村会は十六日午前十時半から地方事務所会議室に開き二十六年度決算並びに二十八年度当初予算編成につき協議する

底曳機關士會

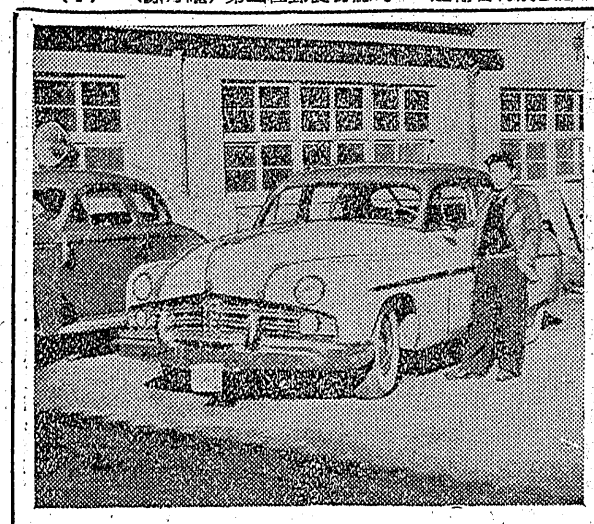
あす定期總會

小名浜町底曳機関士会では十四日旧正元旦午後一時より底曳漁協組合楼上で定期総会を開く

木村將棋名人來る

將棋の王者木村名人をかこむ將棋教室

▽日時 二月十四日午前九時から
▽會場 平市二丁目 谷口樓
▽參加料 二百圓（昼食代を含む）
▽当日会場で受付けます
主催 毎日新聞社 福島民報社



平窪に天然ガス

利用化へ現地視察

平市中平窪字九反坪地内の國土地質水田から相当量の天然ガスが噴出したまゝ利用されずになっているので十一日東京都豊島区巣鴨温床園芸会社藤井社長が来平して現地視察を行った結果、天然ガスを利用する温床の設置は可能であることが判り早速石城地方事務所若月所長を訪れ温床設置計画を提案した、同事務所では十三日渡内経済課長らが現地の調査に乗り出し今後の天然ガス利用の方策を練ることになった、現地の水田には二個所もガスが噴出して居るが噴出量は温床に必要な量はあると見込まれており現在の計画では温床二、三棟（一棟四十四坪）を設定して草花、野菜栽培を行いたいと語っている

内郷高好間分校 新築に決る

好間村では十二日午前十時から内郷高校好間分校に同校新設専門委員会を開いた結果下川原地内九百坪を敷地と決定近く建立工事を行うことになった、同校は生徒数目七十名にのぼるので二教室では狭隘なため好間一小の教室を借用して授業を行って来たもので新築校舎は八教室を予定しており二十七年度新設費五百万円を計上されている

平電産總評を脱退

昨秋の闘爭方法に不滿

第九回電産労組平分会定期大会は十日平営業所で開き中央執行委員に対する不信任及び総評（日本総評議会）加入から脱退する旨を決議した後役員改選を行った結果委員長に岡出光雄（植田電業所）副委員長に伊東繁が選任した

今度平分会（組合員四百七十名）が決議した中央執行委員に対する不信任と総評脱退の理由は❶秋季斗争の指導方針が労働者としての在り方から掛け離れた政治的斗争であった❷労組の在り方を今後総評、中央執行委員に反省させ組織の再確立を計るため

平三中PTA會

平三中では二十三日午後一時から

PTA会を開き卒業生の進学及び就職問題につき協議する

小泉が優勝 平五小のマラソン

平五小では十一日恒例の部落対抗耐寒マラソンを行った、参加部落七チーム、全コース九千五百米で昨年度記録三十六分十一秒を二十五秒ちぢめて下荒川小泉チームが優勝盤高杯を獲得した、順位次の通り

一着 下荒川小泉35分46秒 二着 上荒川 三着中山 四着北白土 五着上高久 六着谷川瀬 七着 南白土

交換孃表彰 小名濱で

小名浜電報電話局では十二日勤務成績優良交換手として次の七名を表彰した

遠藤恒子、吉田信子、志賀菊江、藤本光子、東幸子、高橋育子、高橋久子

天気予報

十三日

【今晩】北風後曇りいくらか小雨の降るところもある

【明日】北後北西の風で晴後曇り海上明日、明後日とも北西の風で風波が高いが夜間は割合穏か

百萬圓增資決定

本紙の四頁建五月に實施

本紙のオール四頁建実施に備え、工場の能力増強と社内の機構を整備するため、資本金百万円増資することになり、十二日午後五時からブラジルに於て役員会を開いた

【出席者】▼相談役鴇稔元三郎、猪狩四郎、正木昌次郎▼取締役社長野沢武蔵、取締役大谷武雄、佐々木俊男、志賀子之松、滝口豊▼監査役山田源慶、坂井清之助

野沢社長から最近に於ける新聞界の情勢と本紙の懸案であるオール四頁建実施計画に伴う印刷機械の増設、自動活字鋳造機新設（字母型含む）寫真部の施設増強など今後の経営面について詳細に亘って説明し、百万円増資案は満場異議なく承認、二十七日午後二時から臨時株主総会を開いて正式決定することになった

自動鋳造機及び字母型は発注後三カ月を要するため、四頁建実施は五月頃に成る予定であるが、新設備が完了すると小規模ながら新聞社の機能を完備、印刷に用いる活字はすべて一回使用するだけで鋳潰し、日々新しい活字を使用するので紙面が根本的に刷新される

どこよりも安く
破格奉仕品店内發表
廣巾地　小巾反物　オーバー
メリヤス　學生服　純毛毛糸
毛布　足袋　クツ下
ランドセル　かりん糖　甘納豆
お買物は皆様の…
大丸
元旦始業大賣出し
春を壽ぐ色と柄の…婦人服地と呉服
大奉仕價格の優秀品を豊富取揃え全店大特價提供！
どこよりも良い品

昔なつかしの2日市復活！
旧正初売景品付大売出し
2月14日（旧正元日）➡16日（旧正3日）
★旧正3日間は特に各店共景品を差上げます★
★年に1度の親しみある景品付売出し2日独特のサービス★

正
成田山初詣
鹿島香取
御招待賣出し
會員の店
平驛前大通り
正札洋服店

日刊 1カ月金100円郵送126円（週2回四頁建）（除月曜）定価一部（二頁）3円（四頁）6円　（第三種郵便物認可）　いわき民報　夕刊　昭和28年2月14日（土曜日）第2067号　（2）

日本經濟の復興は 中小企業の發展強化

鮎川義介氏の講演要旨

鮎川義介氏の講演会は十二日午後二時から本社ホールに開き『中小企業と日本経済』と題し約一時間半に亘つて氏の持論である日本経済の発展の基礎をなすものは重工業に代つて中小企業の強化育成にある点を強調、その助成計画に就いて大要次の如く講演した

日本は資源が少く重工業ではやつてゆけない、今後の日本経済を復興促進せしめるのは中小企業の振興と電源開発の二点にある、これを国策として推進せしめる事であるが中小企業の実態を眺めて私はつくづくその推進力たらんとして活躍している中小企業はアメリカに比べ創造力が足らず品質粗悪で輸出したものの大部分が返還されて悲鳴をあげている、中小企業は今喰えなくて土左衛門になるから援けてくれというが根本的な解決をみない限り話にならない、中小企業は小粒の集まりだけに相互に相反撥し合つて力のあるものが勝ち残る実情であるが是を一つに結集、中小企業党の様なものを作つて働きかければ政治的な力を大いに発揮出来るワケである、以前この救済策として見返り資金や華きようの援助も計画したが差当り私財を投じ中小企業助成銀行、中小企業助互に連帯保証を可能とする協同体に力を入れている、要は中小企業の振興策に対する政府の従来の施策は中途半ばなもので〝労して功なし〟という実情であつた、私は巣鴨から出獄して以来、各地を視察、日本経済の復興は中小企業の抜本的な振興策を計る点に思をいたしその原動力たらんとしているのである

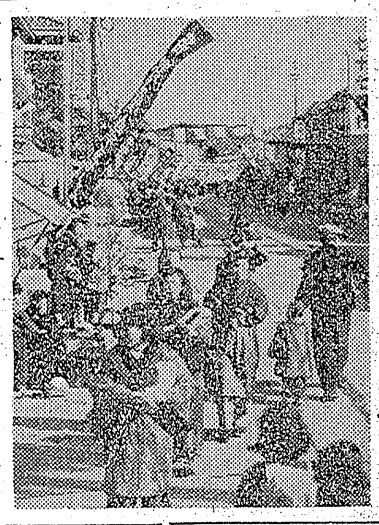
関の管理に委ねられる中小企業への引当資金にこれを求め、融資された場合における債務保証、技術経営の指導を行い助成会は授権資本金八億円払込資本金三億余万円で更に地方自治体の参加で十億円の払込み資本を目標にしているが本会の資本は債務保証に対する担保能力を構成するもので融資の源泉となるものでなく、企業の業態審査、内外融資の斡旋、債務保証又は貸倒れ補償を引受けることが本務で附帯事業として保証融資に対する立替払などもする、本会は特に農村の副工品製造業の如く相互に連帯保証を可能とする協同体に力を入れている、要は中小企業の振興策に対する政府の従来の施策は中途半ばなもので〝労して功なし〟という実情であつた、私は巣鴨から出獄して以来、各地を視察、日本経済の復興は中小企業の抜本的な振興策を計る点に思をいたしその原動力たらんとしているのである

名案で客寄せ

小名濱の商店街風景

旧元正舊あす

小名浜商店街は近郷農村からの客も加えてこのところ旧正月を迎える準備品の賑い入れ客で賑わっている一明十四日は旧正月の元日旧歳末は『たしかに人出は平日より増えているが売行きはサツパリだ』と某商店の主人は恩然顔　漁船が旧正を迎える準備に忙しく最後のフンバリと二度に出漁して居のと漁師の会計が旧大晦日（十三日）吹けども客寄わず〟と云うところらしい、各商店会の旧新年大売出し風景を拾つてみた



前後に現テマを持つていないのが不振の原因ではないだろうか〟という、商店街は地区別に拙せん所を設けて歳末福引大売出しに現金一万円贈呈、東京名所遊覧などの名案で客よせに余念がないが〝笛

【古滝商店会】二等燦油一斗樽十本入りの福引大売出しを実施中だが一本の一等当選者が目下

ヒロポンを二万本

家宅捜査して押収す

小名浜地区署では覚醒剤ヒロポンを大量に隠匿しているとの聞き込みから十二日午前十一時ごろ小名浜町柴町四古物商国本公蔵こと季譲華(四七)方を急襲、家宅捜索を行い、床下から二CC入りアンプル約三万本（九万円相当）入りのリンゴ箱七箱を押収した、同署ではこのヒロポンの包装方法が紙袋に納入したあげくモミガラで包み一見リンゴ箱に装いさせているなど非常に巧妙な手段を講じているところから季を覚醒剤密売常習犯と睨みん手先使用目的など追求中

【中島商店会】加盟店七十三軒に福引一本（百円毎に補助券一枚）

【西町商店会】加盟店五十一軒福引大売出し実施、一等反物贈呈、（十名）二名当選

（寫真は賑わう小名浜商店街）

底曳船組合

十五日初顔合

小名浜町底曳船組合では十五日旧正二日正午より底曳漁協組合会議室で初顔合せを行い春の就職漁業について意見をかわす

眞船公安官

轉落し重傷

スリを追跡

平鉄道公安室真船常蔵公安官(三〇)は十二日午後五時四十三分ごろ常磐線上り我孫子行き三三〇列車（平発十七時二十八分）内に二本松地区署からスリ常習犯で指名手配中の湯本町三函生れ住居不定無職長谷川英(三七)が乗車しているのを探知、同室吉田純平公安官(三七)と協力して犯人を捜査中、同列車が平駅構内城坂踏切附近を時速十五粁で進行中デツキから犯人が飛びおり逃げようとしたので追跡のため飛びおりた真船公安官は脳倒して右胸部、顔面、右手などを打撲全治三週間の傷を負い平市田町安斎医院に入院手当中である、なお犯人は逃走した

實情を調査

ビンタ事件で

昨報＝三阪村中学校の整列ビンタ事件について十二日村長佐藤清司村教委長草野幹雄氏らは実情調査のため中学校を訪問し林校長、佐藤助教諭らから事情を聴いた、なお教委石城出張所では報告書が届いていないのでまだ後策を講じられないとコボしている

（14日）

節分・豆まき　村のたより　町のたより　旧正月特集

節分・豆まき　産業めぐり〝化学工業〟　薬品の巻〟　中外製薬鹿石工場にて收録

後半・豆まき　人生探訪

折詰仕出し　れん戸前寿司
カツ　親子　天丼
カレーライス　そば　うどん類
出前敏速
食堂 なじみ 七三三
配達は夜間二時半迄多少に拘らずお届けいたします
なじみ　電話も七三番　平市本局ウラ通り

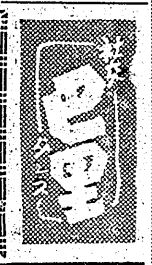
婦人服は　かがや

定価各眼科医指定　眼鏡専門
玉屋　平市一丁目　電910

食堂

午前迅速　マルトモのカレー　TEL570

新春の生地洋服
婦人服　洋品　革カバン　其他
鈴木勘兵商店
第1平市一丁目　第2平市平和通り電732



昔なつかしい！
大景品付舊正初賣り
舊正一、二、三日　御來店の程を！
平市二丁目
吉田屋呉服店

第19回
寶定期預金　籤番號
特賞　10万圓　7組　7975
1等　1萬圓　7組以外の組　7975
2等　1千円　6582
3等　500円　各組　3582　8013　3822
4等　100円　共通　下3桁　040　121　489　709
5等　40円　下1桁　3
6等　20円　残り全部
重複当籤の場合は2重に御支払します
割増金は2月20日から御支払いします
株式会社大東相互銀行

カナカ族の首飾りは重いほど立派
土人は動物の歯や貝がらをつづり合せて重いほどの首飾りをつけますがアクセサリーはそれを適度にとゞめないとカナカ人の歓賞のまとになりましょう
●ネックレス　一八〇〇円迄
●ベルト　一〇〇〇円〃
●スカーフ　七〇〇円〃
福引大賣出し中
越
小名浜　平市
藤越

躍進平市
平市　10時半発走　小雨決行
場外車券発売　福島市・郡山市・若松市・平市
2月14 15 16 21 22 23

舊御初売出し

コスト奉仕爆彈は3日間
毎日店頭店内に發表！
皆様毎日續々と御來店の上
コスト奉仕爆彈に絶大なる
御期待の程を!!

☆舊正月14（旧元旦）15（2日）16（3日）三日間450万圓のコスト奉仕爆彈投下☆
コスト奉仕爆彈とは特に大黒屋を御支援下さる皆様へ東京有力問屋さんの御協力を得て贈る原價を割つた最も生産コストに近い商品です

皆様の利益を護る店
平本店　平支店　湯本店　小名浜店
大黒屋